

年 組 () 名前

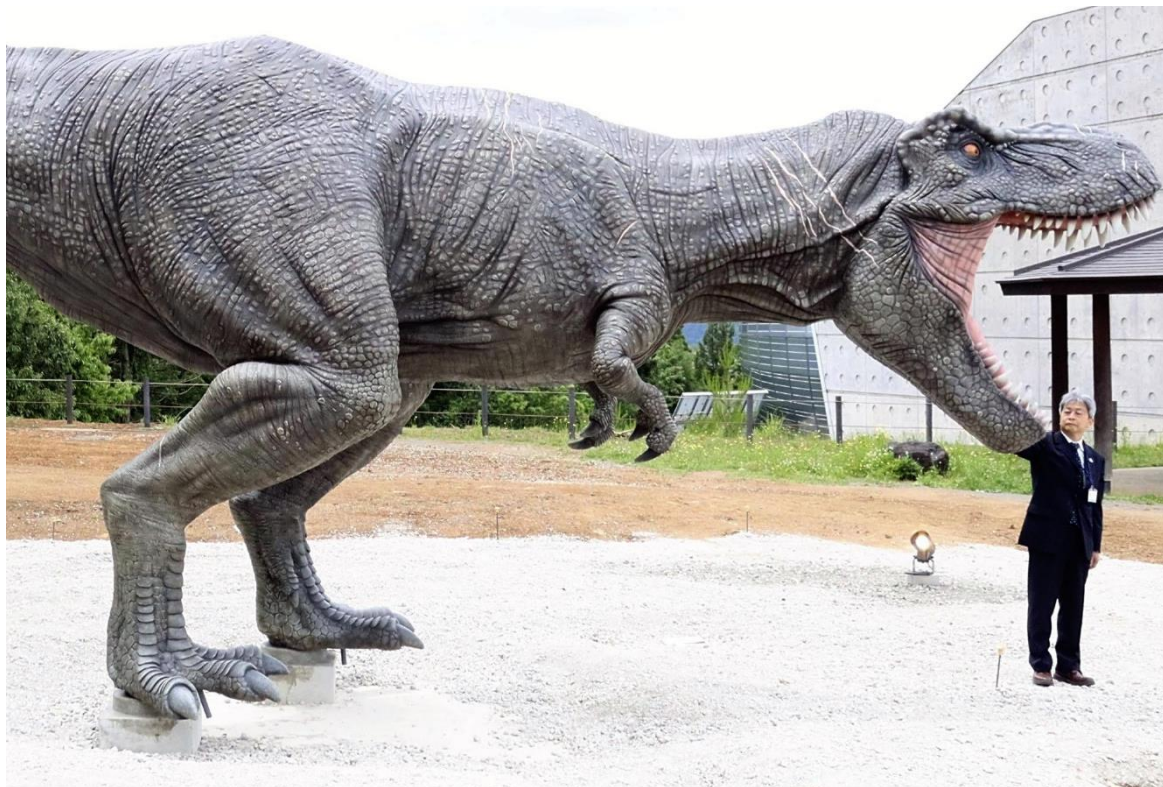
サイン

◆ 福井県にある恐竜博物館に、大きな恐竜のもけいがあらわれました。

(2023年5月26日
読売新聞福井版より)

7月14日に新装オープンした。常設展での展示は国
する県立恐竜博物館(勝山 内初で、改装の目玉となる。
市)は25日、恐竜の皮膚が 化石は後期白亜紀に北米
残る「ミイラ化石」を設置 大陸に生息したとされる鳥

恐竜のミイラ化石設置



また、同館はこの日、玄
関横に設置した全長約11
呎、高さ約5呎のティラノ
サウルスのミニチュメントも
公開した。2018年公開
の映画「ジュラシック・ワー
ルド 炎の王国」に登場し
た恐竜をモデルに、配給会
社がプロモーション用に制
作したもの。上映が終了し、
同館が無償で譲り受けた。



うえはおおきな恐竜のもけい、
ひだりは恐竜のミイラかせき

※先生やうちの人といっしょに読みましょう。

【1】記事にでてくる恐竜のなまえを、カタカナでかきましょう。

口をあけたもけいの恐竜

--	--	--	--	--	--	--	--

ミイラ化石になった恐竜

--	--	--	--	--	--	--	--

【2】あなたはどのような恐竜にきょうみがありますか。図鑑でしらべて、うらに絵をかきましょう。

©The Yomiuri Shimibun

年 組 () 名前

サイン

サラ川^{せん}上位10作品

- 1位 また値上げ 節約生活 もう音上げ
- 2位 ヤクルト1000 探し疲れて よく寝れる
- 3位 店員が 手とり足とり セルフレジ
- 4位 下腹に 脂肪が集合 「密ですよ」
- 5位 サイフより スマホ忘れが 致命傷
- 6位 「キレイです」 褒めてくれたの レントゲン
- 7位 パスワード つぶやきながら 入れる父
- 8位 送料を 無料にするため ムダ使い
- 9位 オミクロン 家族全員 株主に!!
- 10位 熱が出て はじめて個室 もらう父



◆第一生命保険は2022年の「サラっと一句!わたしの川柳コンクール」の上位10作品を発表しました。物価高やコロナ禍を嘆く生活にちなんだ作品が並びました。

(2023年5月26日 読売新聞朝刊より)

資源高や輸入物価の上昇を映し、1位は「また値上げ」が選ばれた。店頭での品薄状態が続いた人気商品を巡って、2

第一生命保険は25日、2022年の「サラっと一句!わたしの川柳コンクール」の上位10作品を発表した。前回までサラリーマン川柳コンクールとしていたため働き手の哀愁漂う句が多かったが、今回は物価高やコロナ禍を嘆く生活にちなんだ作品が上位に並んだ。

22年「サラ川」上位10作品

位には「ヤクルト1000 探し疲れて よく寝れる」が入った。また、デジタル時代を象徴し、「店員が 手とり足とりセルフレジ」(3位)や「パスワード つぶやきながら 入れる父」(7位)など、変化に戸惑うシニア層の悲哀を歌う作品も支持を得た。第一生命は今年1月、8万5437句の応募作品から入選100作品を選び、約6万1000票の投票から入選作品を決めた。

物価高 コロナ禍嘆く 五七五

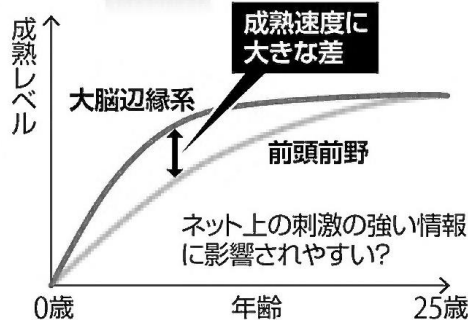
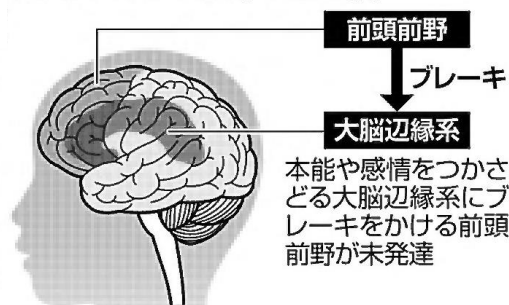
【1】この1年を振り返って、うれしかったこと、悲しかったこと、困ったことなどをたくさん思い出し、書きましょう。

【2】【1】で答えた事柄を、五七五の川柳にしましょう。

年 組 () 名前

◆インターネット上にあふれる真偽の交ざった情報に無防備なまま接すると、思考や想像力、判断力が悪影響を受けかねません。

アンバランスな子どもの脳



※明和教授への取材に基づく

脳の成熟「本能」先行

感情ブレーキ 発達遅く

子どもたちはなぜ、ネット上の情報を簡単に信じ込んでしまうのか。専門家は、脳の部位によって成熟レベルが異なるアンバランスさに着目する。

本能や感情をつかさどる脳の部位は「脳辺縁系」と呼ばれる。おでこの辺りにある「前頭前野」には脳辺縁系にブレーキをかけ、感情をコントロールする司令塔的な働きがある。

脳辺縁系が思春期に急激に成熟するのに対し、前頭前野が完全に機能するには25年以上かかると思われる。脳科学者の明和政子・京都大教授

は「前頭前野が未成熟な段階にある子どもの頃は、物事を感覚的に捉えてしまい、ネット情報の強い刺激に影響されやすい」と指摘する。

親や教師、友人といった信頼できる存在が前頭前野のようなブレーキ役となるが、親子関係などに問題があると抑制が利きにくくなる。

思春期は、特に周囲の環境に影響されやすい。現実世界よりネット空間に居心地の良さを感じると、脳に快楽をもたらす「報酬系」と呼ばれる神経回路が活発化し、偏った情報はかり集めたがるようになる。

情報 偏食 ゆがむ認知

千葉県に住む小学5年の男子児童(11)は、根拠が曖昧・不明な「都市伝説」を発信する動画投稿サイトのとりこだ。「ぞくぞくするのが、たまらない」という。今年1月のある日、学校の給食にバナナが出た。1本を3等分にした大きさ。口に放り込んだ男子児童は急に大声を上げた。「バナナを320本食べると、死ぬんじゃないよ」

教室の最後列に座る男子児童を同級生が一斉に振り返った。「そうなの!!」。

みんな驚いた様子だった。ネットで見つけた、とっておきの情報。彼は少し誇らしく思った。

男子児童は小学3年の頃からオンラインの戦略ゲームに夢中だ。攻略法を指南するサイト上の動画をあさっている。すると、「人は死んだらどうなるのか」といったタイトルのものばかりが上がってきた。ゲームでは、攻撃されても「血も出ず、パタッと倒れるだけ」。次々に「おすすめ」される動画をみているうち、「死」

を現実のものとして意識するようになった。

「水は7割、しょうゆは1割飲めば死ぬ」。日常的に口にするものの「致死量」をまとめたという動画が目がくぎ付けとなった。バナナの都市伝説は、過剰に摂取すると健康に悪影響があるカリウムの含有量に依拠しているとみられるが、どれも「通常の食事なら問題のない、いたずらに不安をおおる不適切な情報」(内閣府食品安全委員会)だ。でも、同じことを伝える

動画を何本も見ただけで、男子児童は「本当のことだ」と信じて疑わない。だから、同級生の注目が最初だけで、すぐに意識しなくなるのが気に入らない。興味をひく新しい情報を探し、平日2時間、休日6時間もスマートフォンにかじりつく。

最近、言葉遣いが乱暴になった。学校では同級生に軽々しく「死ぬ」と口にする。母親(39)には時々、困った担任から連絡がある。「エスカレートして友達をいじめたり、自殺願望を持つようになったりしたら……」。母親の心配は増す。

※答えは裏に書きましょう。

【1】ネット上の偽情報にだまされないために、あなたはどのようなことに注意していますか。

【2】脳の働きに関する左の記事を読んで、あなたはどのように感じましたか。

年 組 () 名前

サイン

外来2種 放出・売買ダメ

条件付き特定外来生物 改正外来生物法で定められた「飼育」や「野外放出」「販売」「輸入」などの規制のうち一部を適用除外した特定外来生物の通称。適用除外の内容は生物ごとに政令で定める。特定外来生物の場合と同様に、個人が違反した場合は3年以下の懲役または300万円以下の罰金が科せられる。

①ワナで捕獲したアカミミガメ
②水路にワナを仕掛けて捕まえた
アメリカザリガニ（いずれも東京
都葛飾区の都立水元公園で）



アメリカザリガニ・アカミミガメの新たな規制など

× 禁止で違反は罰則	○ 許可なしでも可能
▽飼っていた個体を野外に逃がす、逃がしてしまう	▽ペットとして飼育する
▽輸入、販売や購入	▽新たな飼い主に無償で譲る
▽販売のために繁殖させる	▽捕まえてその場で放す

ペットとして人気のアメリカザリガニとアカミミガメ（ミドリガメ）を野外に逃がしたり、売買したりすることを禁止する政令が6月1日、施行される。改正外来生物法に基づく「条件付き特定外来生物」に2種が指定されるため、規制

◆ペットとして飼う人も多い生物2種が、6月から「条件付き特定外来生物」となりました。
(2023年5月28日 読売新聞朝刊より)



に違反すれば罰則もある。アメリカザリガニは戦前、食用目的で飼育されたウシガエルの餌として日本に入ってきた。アカミミガメは1950年代以降、ペットとして輸入された。ともに繁殖力が強く、魚や水生植物などを食い荒らし生態系に大打撃を与えている。東京都葛飾区の都立水元公園で今月下旬、NPO法人「水元ネイチャープロジェクト」が水路にワナをしかけると2時間足らずでアメリカザリガニが70匹以上も掛かった。市原みずよう理事長は「根気よく駆除し続けたい」といけぬ」とため息交じりに話す。

今回の規制では、池で釣ったアメリカザリガニを飼うために持ち帰ることはできるが、飼えなくなると逃がすと違反になる。ペットショップなどで2種を売ることも禁止されるが、仮に販売されていても、それを購入すれば違反となる。

環境省によると、アメリカザリガニ540万匹、アカミミガメ160万匹が家庭で飼われていると推定さ

【1】アメリカザリガニとアカミミガメをペットとして飼う人には、6月からどのようなことが求められていますか。

れる。このため飼育も一律に規制される特定外来生物には指定されなかったが、改正法の成立によって、飼育を認めながらの指定が可能となった。同省外来生物対策室は「軽い気持ちで持ち帰らず、飼う場合は最後まで責任を持つてほしい」と呼びかけている。

【2】日本には、海外から来たどのような生物がすみついていますか。あなたの身近で見かける外来の植物や動物、昆虫などを挙げ、その生物が引き起こしている問題を裏に書きましょう。



年 組 () 名前



◆9回裏^{かいうら}2死満塁^{しまんるい}、3ボール2ストライクとい^うう緊迫^{きんぱく}した場面^{ばめん}。マウンドのミー太郎^{たろう}は、運^{うん}命^{めい}の一球^{いっきゅう}を投^なげます。



一般的には「荷」「苦勞」「負担」「積む」とい
った意味です。コンピューターにデータなど
を「読み込む」という表現にも使います。

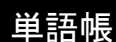


ローズ オブ
・loads of ~

たくさんの～

ゲ ャ ャ ロ ード オブ
▪ get a load of ~

~をよく^き聞く、^{ちゅうし}注視する



単語帳 bottom of the ninth: 9回裏、
settle: 決める、解決する

★なぞってみよう★

get a load of